

2011年8月23日  
株式会社朝日ネット

Press Release

## ハーバード式 サマースクール（高校生向け）に クラウド型教育支援システム「マナバ」を提供

株式会社朝日ネット（東証一部、本社：東京都中央区、代表取締役社長：山本公哉）は、高校生を対象とし、ハーバード大学の学部教育の理念である「リベラルアーツ」をテーマとしたサマースクール「HCJI-LAB : Summer School 2011」（主催：一般社団法人 IMPACT Foundation Japan）に、メインスポンサーとして参画し、教育機関向けポートフォリオ「マナバ フォリオ」を提供いたします。本企画は、高校生が自分の興味・関心を掘り下げ、主体的に大学、キャリアといった将来を選択してもらうことを目的としています。

本サマースクールは、2011年8月20日（土）から8月27日（土）にかけて東京で行われ、ハーバード大学学部生20名と日本人高校生80名、日本人大学生スタッフ30名が参加します。7泊8日の共同生活の中で、ハーバード大学学部生が高校生に向けてハーバードのゼミを模した少人数セミナーを行います。また、株式会社ファーストリテイリング代表取締役会長兼社長の柳井正氏や、株式会社ローソン代表取締役社長の新浪剛史氏、ハーバード大学経営大学院で教鞭をとる竹内弘高教授などによるフォーラムやワークショップ、セミナーが行われます。最終日には、日米20大学の大学関係者、卒業生、在校生を招き、各大学を比較検討できるカレッジ・フェアを一般に公開する形で実施致します。

「マナバ フォリオ」は、時間と場所に制約されないクラウド型のシステムであるため、本サマースクールの事前課題においても、日米の大学生・高校生間のコミュニケーション・ツールとして活用されてきました。サマースクール期間中には、タイムリーな意見交換を行い学習の成果を高めるために利用されます。そして、サマースクール終了後にも振り返りを行い、次回のサマースクールをより効果的なものにするために活用される予定です。



### クラウド型教育支援システム「manaba folio(マナバ フォリオ)」について

manaba folio(マナバ フォリオ)は、クラウドサービスで提供される、全く新しいポートフォリオシステムです。学習の成果をポートフォリオに貯め、本人がふり返し、学生同士で評価しあうことを実現します。「manaba folio(マナバ フォリオ)」の詳細はこちらをご覧ください。

<http://manaba.jp/about-folio.html>

**『HCJI-LAB : Summer School 2011』 概要**

**日時:** 2011年8月20日(土)~2011年8月27日(土)

(7泊8日の合宿形式)

**会場:** 政策研究大学院大学、東京ミッドタウン、アカデミーヒルズ

**参加者:** 高校生 80名

ハーバード大学学部生 20名

日本人大学生スタッフ 30名

**主催:** 一般社団法人 IMPACT Foundation Japan

**運営:** Harvard College Japan Initiative

(HCJI:ハーバード大学公認の学生団体)

Liberal Arts beyond Borders

(LAB:日本人大学生有志による任意団体)

**メインスポンサー:** 株式会社 朝日ネット

**後援:** 文部科学省、経済産業省

**アドバイザー:**

黒川清氏 政策研究大学院大学教授、東京大学名誉教授

竹内弘高氏 ハーバード大学経営大学院教授、一橋大学名誉教授

横山匡氏 アゴス・ジャパン代表取締役

**ゲストスピーカー(一部):**

柳井正氏 株式会社ファーストリテイリング代表取締役会長兼社長

新浪剛史氏 株式会社ローソン代表取締役社長

**WEB:** <http://laborders.org>

<報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社朝日ネット 経営企画室 TEL 03-3569-3835

<商品・システムに関するお問い合わせ先>

株式会社朝日ネット クラウドサービス部 TEL 03-3569-3010